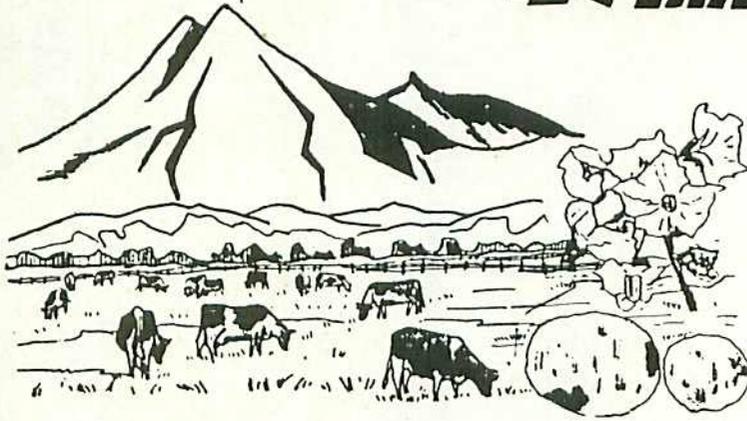


なか/べつ

農協だより



第 69 号

昭和55年 9月

発行 中標津農業協同組合
 編集 営 農 部
 印刷 アート印刷株式会社



8月18日 第3回中標津農協農民運動会 “がんばれ、がんばれ”



熱気に満ちた歓声が、グランド一杯に、第三回を迎えた農民運動会は、盛会のうちに開催されました。

空模様も、組合員の気迫に圧倒され、雨も降らず、それぞれの競技が行われ、日頃、農作業で鍛えた腕を思う存分発揮し、きびしい農業情勢を乗り越え、この日一日は、我を忘れ、応援の歓声と笑いで、組合員同志の親睦が深められ、明日へのエネルギーとなったことでしょう。



理事会報告

八月二十日開催

第七回理事会

議案

一、昭和五十五年度肉用牛集約生産基地育成事業に係る施設建設

業者並びに附属機械導入等の決定について
原案のとおり決定しました。

二、澱粉工場施設の整備に伴う資金の借入について
工事費 一〇、六〇〇千円
内 近代化資金借入額 八、〇〇〇千円
原案のとおり決定しました。

三、資金需要の追加申込みについて
近代化資金外 七件 事業費 三六、三七〇千円
原案のとおり決定しました。

四、昭和五十五年度の職員燃料手当の支給額について
原案のとおり決定しました。

五、牧草収納庫の建設について
報告事項

原案のとおり決定しました。

協議事項
一、丹羽屋の飼料・肥料の取扱について
二、食肉加工施設に係る農業団体の負担金について
三、国産ナチュラルチーズ振興対策について

三、国産ナチュラルチーズ振興対策について
一、組合所有の山林の対応について
二、北農中央会監査回答書について
三、長期共済の推進結果について
四、七月末財務の状況について
五、給油所の謝恩サービスの実施について
六、スラリローリーの運行について

六、スラリローリーの運行について

いってきまーす!!

第三回海外研修旅行

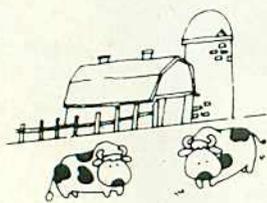
今年で第三回目を迎える、乳牛改良同志会・農協青年部主催の海外研修旅行は中標津空港開港以来最大のにぎわいにく見送りの中八月十五日元気に飛び立って行きました。今年度は従来のアメリカ・カナダにイギリス・フランス・オランダ・デンマークの四ヶ国を加えた世界一周の旅で、佐藤拓团长は「観光は勿論のこと、配の酪農事情等についても十分に視察し知識と技術のレベルアップをはかり、これからの経営にプラスとしていきたい」と意欲的に話して飛び立って行きました。

一行はアメリカ、サンフランシスコを経由して十六日カナダのトロントに入り、二十日迄にロイブルック他六ヶ所の牧場を視察し、二十一日ニューヨークからイギリスのロンドンへ飛び、ヨーロッパの酪農を視察して八月三十日午後二時三十分中標津農協前へ到着の予定です。

引き続き第四次、第五次のアメリカ・カナダの酪農視察研修旅行を計画しておりますので多数の参加を募ります。



児玉組合長より激励のことば



胸ふくらむひととき……



ひと時 別れをおしむ家族



馬鈴薯談義(II)

バイラスとウイルス

根釧農試 浅間和夫

た富士貞吉博士の本も「植物バイラス」という書名であった。

ところが、その翌年に至り「日本ウイルス学会」が誕生し、ついで、国立予防衛生研究所に「ウイルスリケッチア部」とか「ウイルス室」などができたり、二十九年には「農林省ウイルス研究所」ができました。これらのウイルスという発音はラテン語によるもので、このころから後はこのウイルスが広く使われるようになった。

このため、馬鈴薯でも、葉巻ウイルス・Yモザイクウイルス・Xモザイクウイルスなどと呼ぶようになった。

ウイルス病は、畑では散発的に発生し、葉に緑の濃淡やデコボコを伴う特徴があり、土壌病害や肥料が原因のように畑にパッチ状に見られることはない。

植物体全体に退緑がみられるも

同じ一つの病株を眺めて、年輩の者は「萎縮病だ」と言い、中年は「バイラス病(ビールス病)」、ヤングは「ウイルス病だ」と言う。さてどれが一番正しいのであろうか。

昭和の初めころ、葉にデコボコや濃淡のあるもの、全体的に淡緑色になるものをまとめて萎縮病と呼んでいた。この内には病原体の不明のものもあったが、その後の研究で、はしか・日本脳炎・インフルエンザなどの病原体によく似た濾過(ろか)性病原体によるものもあり、それを葉巻病・Xモザイク病などと細かく分けて呼ぶようになった。

かつての日本医学はドイツの影響を受けていたので、第二次大戦後でもドイツ語読みに「ビールス」とする例が多かった。しかし、ばれいしよでは、英語でバイラスと発音され、昭和二十七年に出版され



日大実習生歓迎

受入風景



力が入らないよ

去る七月二十四日、今年もまた東京より日大獣医学部の学生が百十五名、酪農実習のため中標津へやって来ました。北海道は初めて。また実際に触れるのも初めてという学生が大部分でしたが、それぞれ不安と期待を抱いて、組合員の皆様の所へ

引き取られて(う)ゆきました。寒い中標津に来て風邪をひいたりした学生も一週間程すると、ようやく酪農生活にも馴れ、また乾草調製等農作業が本格化した事もあって、朝晩の搾乳作業と併せ一生懸命頑張っていました。八月十三日の実習生交歓バス旅



酪農実習楽しいよ

今年も百十五名の酪農実習に来る

日大獣医学部一、二年生

のでは、ウイルスより体が少し大きいマイコプラズマによることもある(紫染萎縮病・てんぐ栗病)。これはヨコバエで媒介されたり、接木でも伝染する。

この外、ウイロイドによるやせいも病などがある。これは日本では未確認であるが、葉が小さく、茎が直立し、いもが紡錘形になるものである。

行、また農民運動会にも多数が参加し、日頃牧場で鍛えた素晴らしい健脚を披露してくれました。この農協だよりが発行される時には、ほとんどの学生が帰っている事とは思いますが、中標津で体験した酪農を今後の勉学に、社会に役立てて頂きたいと思っています。(組合員相談係)

躍進

中標津ホルスタイン!!

根室ホルスタイン共進会

一等賞九頭を出す!

リザーブチャンピオンも獲得

寒い夏が続く中、久し振りの暑い日となった、八月八日、根室ホルスタイン共進会は、南中共進会場に於て盛大に開催されました。

大会長の児玉光彦氏の挨拶のあと来賓・役員が紹介され、ホルスタイン農協、根本恒氏により審査が開始されました。

中標津農協の出品は五四頭で昨年よりも七頭多く、昂まる改良熟を反映し、成績も一等賞九頭、二等賞二五頭で、入賞率も六四・二%で、管内第二位となりました。又、経産牛クラスで俣落の新井範美氏所有のガバネス・スカイビュー・ビクター・ベネット号はリザーブ・チャンピオンの栄光に輝きました。春以来の管内B・Wシヨウ・チャンピオンシップシヨウ等



7部比較審査

<上位入賞牛>

各部	各賞	名	号	所有者	備考
第1部	1等賞3席	チュンキー	ラッキー クリスタン	奥村洋行	
	1等賞5席	ウォーカー	スピリット ホープ	小谷盛一	
第2部	1等賞4席	パクラマー	エレベーション マリナー	国光達夫	
第3部	1等賞3席	ストーニー	ベネット クロス	川村清身	全道出品
第4部	1等賞2席	サリー	コンケスト ミリー アストロ	富沢保男	全道出品
第5部	1等賞3席	デコール	ホープ モデル ランプラー	花川稔	全道出品
第6部	1等賞1席	マラソン	ビューティー ベライル	佐藤 拡	
第7部	1等賞1席	ガバネス	スカイビュー ビクター ベネット	新井範美	
第11部	1等賞3席	ロメオ	オームスビー ライナー	新井範美	全道出品

(5) 農協だより



審査員の目をじっと見つめ



真剣なまなざしで……



表彰風景……ウム、満足!!



とうちゃんがんばって!



良く見てね!



よし、決まった!

の沈滞ムードをここで一挽に吹き飛ばし、躍進する中標津ホルスタインの底力をみせつけた共進会であったと思います。

尚、一等賞入賞牛は次の通りです。この中から九月十三・十四日に開催される、北海道ホルスタイン共進会にエントリーします。今後とも、真の乳牛改良に限りない前進を期待致します。

(写真提供 土井上信二氏)

盛り上がる牛乳と馬鈴薯消費拡大 キャンペーン

中標津農協青年部



多くの人々にぎわいを見せる



婦人の協力で……



大通りで牛乳消費拡大パレード



仔牛も一役がいました



歩行者天国で牛乳無料配布



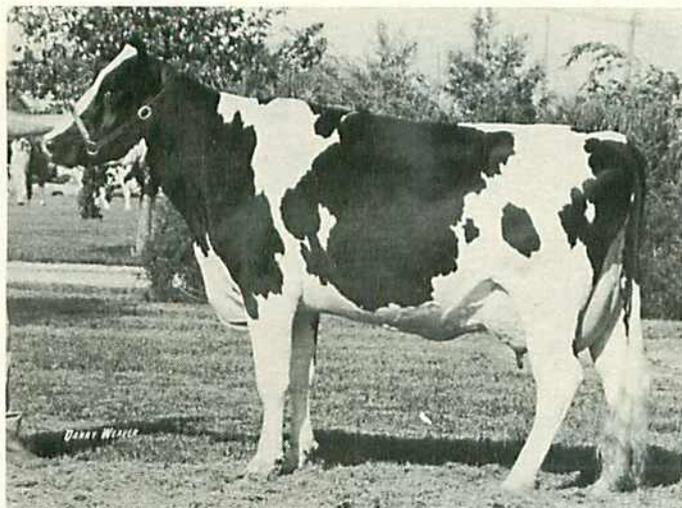
裏方さんも風船づくり

町民でにぎわう、中標津町観光祭りが、八月十六日・十七日の二日間、中標津町丸山公園で行なわれ、数千人の人でにぎわいを見せました。その中で、中標津農協青年部・根室地区農青協との共催で、牛乳消費拡大キャンペーンを

実施し、二日間で五十九名の青年部員がキャンペーンに参加し、牛乳販売と馬鈴薯販売、地区農青協のTシャツ販売が行われました。初めての試みでもあった。馬鈴薯販売は十七日だけでしたが、人気は上々で、用意した十俵のワセシ

口は、たちまち売り切れ、対応した部員の顔に笑みが浮んでいました。ロングライフ牛乳(スポーレ)の販売も行いましたが、宣伝が十分でない事もあり、消費者の目に止めさせる事が十分に出来なかつたが、牛乳消費拡大と馬鈴薯消費

拡大キャンペーンの一役に担った青年部員にも、多くの教訓を感じる事が出来たようでした。



マジエスティック エルムス アミイ

付 表

●アミイの履歴

1971年(昭和46年) 4才級 準オール・アメリカン
1972年(昭和47年) 成年級 準々オール・アメリカン

●アミイの能力

2.11y	305d	2X	M 6,935kg	F 275kg	4.0%
4.10y	305d	2X	M10,845kg	F 422kg	3.9%
5.80y	365d	2X	M 9,496kg	F 438kg	4.6%
6.11y	365d	2X	M11,117kg	F 468kg	4.2%
8.60y	365d	2X	M13,801kg	F 381kg	4.2%
9.10y	365d	2X	M11,704kg	F 504kg	4.3%

●アミイの息牛

- マジエスティック・エルムス・アミイ(EX-97.0-3E)
- ♂(父:ショウズ・DCT・クリーメル EX-93.0-GM)
- ♀(父:マジエスティック・エルムス・アブラハム(VG-88.0))
- ♂(父:ハーバークレスト・ハッピー・クルセダー EX-92.0-GM)
- ♀(父:ワイラズ・クリーメル・エンペラー(VG-87.0-TG)…イースター人工授精所繁養)
- ♂(父:ダウナレイン・リフレクション・エンペラー EX-EXTRA)
- ♀(父:名号不詳)
- ♂(父:ノナメ・フォンド・マット EX-GM)
- ♀(父:アミイズ・チーフ・ピラミッド…カーチス人工授精所繁養)
- ♂(父:ボニー・ファーム・アーリング・チーフ EX-GM)



こんなにサービスノ

14頭のEX-97点牛(9)

北海道家畜改良事業団
道東事業所 橋場正俊

マジエスティック・エルムス・アミイ(EX-97.3E)
アミイは昭和41年11月8日、ウイスコンシン州グリーンウッドのノーバート・フリスク氏(マジエ
マジエスティック・エルムス・ステイック・エルムス牧場)によつて繁殖された。その後、同州ジ
エノノーのワイラード・ネールズ氏(ワイラード牧場)の牧場に移り、
昭和49年、7才4ヶ月で9番目の

97点牛となった。翌昭和50年ウイ
ラズ牧場のセールでフォオン
ド・マットによる息牛とペアで2万4
千ドル(トップセール)でアミイ・
シンジケートに落札され、共同所
有となった。
ワイラード牧場もこのシンジケ
ートに加わっており、アミイは現
在も同牧場で活躍しており、最近
はエレベーションを主に交配して
いるようである。

好評な牛乳サービ

中標津農協給油所

道東の観光シーズンもいよいよ
今がたけなわ。そこで、ホクレン
が、道東の系統給油所に企画し
たもので、八月一日から八月二十
日迄、八十夏「思い出作り」キャン
ペーンを実施した。これは、道東
方面の観光地を記載した、観光案
内板の設置並びに、絵葉書集とし
ていた。



モンおしぼりのサービス、又、牛
乳消費拡大のサービスも実施した
ものです。特に道外からの観光客
には、つめたく、こくておいしい
牛乳が大うけで、やはり北海道な
らではの味です、と好評を拍し

応援合戦!!

協農民運動会



走れ、走れ!

第三回を迎えた農民運動会は、雲り空のもとで、八月十八日、中標津中学校グラウンドで開催されました。

相沢進司君が力強く選手宣誓をし、競技に入った。心配された天気も、一日中守られ、一〇〇〇人を越える参加者に圧倒され、最適なコンディションの中で競技が展開され、最後になって、綱引(帰れ北方領土)は、グラ

ンドの中央で選手と応援する人が一体となり、熱の入った競技となり、それぞれ応援が繰り広げられました。

今年の団体成績は次の通りです。

- | | |
|----|--------|
| 三位 | 当幌地区 |
| 四位 | 第二侯落地区 |
| 五位 | 武佐地区 |
| 六位 | 侯落地区 |
| 七位 | 職員 |
| 八位 | 中標津地区 |

- | | |
|----|------|
| 優勝 | 開陽地区 |
| 二位 | 依橋地区 |



牛乳消費拡大



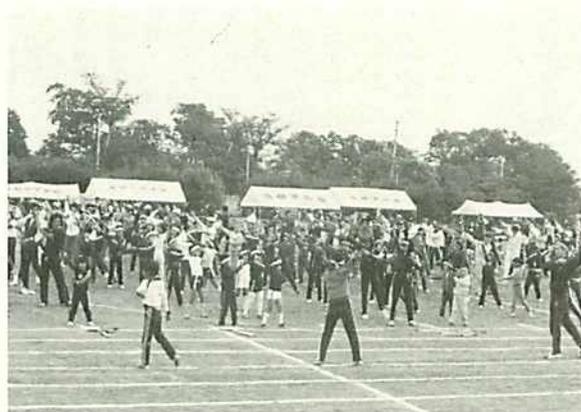
元気に相沢進司君、選手宣誓

歓声に満ちた

第3回中標津



つれるか？ピンつり



体を伸ばして ラジオ体操



モンペ、うまくはけないよ！



初優勝の開陽地区 喜びにもえる代表



北根室地区農業改良普及所

農 堂
今月の
農作業

一、七月からの気象の経過

今年、真夏日がないまま、秋を迎えることになりそうですが、次の表のように異常な気象の経過をしていることがわかります。

(根釧農試)

	7月上旬		7月中旬		7月下旬		8月上旬	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
平均気温	14.5	15.1	15.1	16.8	16.0	19.9	15.5	19.5
降水量	21.0	29.9	14.0	40.5	3.0	22.5	0	36.0
日照時間	18.5	38.3	20.3	45.3	30.2	53.9	42.8	42.7

平均気温が低く、降水量が著しく少く、日照時間も八月上旬にやや回復した外は少くなっています。今年、夏の気象状態を良く表

三、放牧地の草量に注意しよう。

クロバー類は余り高温では生育が停滞しますが、今年は乾燥のため草量がかなり少くなっています。強度の放牧はこれからの再生のためにも良くありませんし、放牧のみでは採食量が不足する場合もあります。乾草などで補給すること

二、牧草の収穫量に注意しよう。

一番草の収穫量はまずまずの方向が多かったと思いますが、二番草の生育等を考え合せて、野外放置の乾草・掃除刈り乾草の収納など損失を最少限度に止めるよう努力しましょう。ロールベールの発熱は水分が三〇〜四五%のものが高くなり易くロールをしてから一五〜二〇日位が最高になることが知られています。特に二番草の梱包時の水分には充分注意し不慮の事故を防ぐよう努めましょう。

生活

野菜類の
冷凍貯蔵
について

冷凍庫の普及が急速に伸びており、中標津町でも六〇%を上回る普及率です。冷凍庫は魚肉類を安価な時にまとめ買いし冷凍貯蔵ができたり、コロッケ・ハンバーグ等のようにすぐ食べられる状態にまで調理して貯蔵ができた、一度に沢山収穫された自給野菜の貯蔵ができた、食生活上にもたらず利点は沢山あります。

四、牛舎の環境衛生

乳質の向上は牛乳販売促進の土台ですが、乳牛の健康と搾乳器具の清潔などとともに牛舎の環境衛生の改善が全体の衛生水準を高めます。清潔清掃の基礎は乾燥状態を保つための排水から始められることが大切です。処理室の汚水溜・排水溝の清掃を行いましょう。牛舎周辺の雑草の除去も大切に

通風・有害混虫の発生などにも有効であるばかりでなく、推肥場の雑草の種子が新播草地に運ばれるのを防ぐことにもなります。

牛舎内・牛乳処理室も乾燥状態を保つことが大切で、不用不急の器具等の物置きにならないよう清潔な状態の中で作業できるよう努力しましょう。

包装袋は冷凍専用の厚手で口元のとじやすい袋を利用した方が荷付きが少なく、良質なものができます。さらに袋に詰める場合は、なるべく平面に詰めることが急速な冷凍ができ、庫内も整理しやすいのです。冷凍貯蔵期間は三ヶ月長くとも六ヶ月間で食べ切るようにしましょう。

野菜類の解凍は、煮立つた湯の中に入れ、一煮立ちさせてからとりだしますと水切りも良く、季節はずれにおいしい自給野菜を食べることができま

自給野菜を冷凍することについて

自給野菜を冷凍することについて考えてみますと、生野菜類にはビタミン・ミネラル・繊維等の他に数種の酵素が含まれています。

野菜の種類	ゆでかたの程度
草んぼう、れんこん、いんげん、さや、えんどう、枝豆、ピーマン、アスパラ、パプリカ、ピーマン、ピーマン、ピーマン	50~70%
スイートコーン、グリーンピース、ブロッコリー、アスパラ、パプリカ、ピーマン、ピーマン、ピーマン	70~100%
グリーンピース、アスパラ、パプリカ、ピーマン、ピーマン、ピーマン	20~50%
ピーマン、ピーマン、ピーマン	0% (生のまま)

この酵素は高温に弱く、低温に強い性質があり、生のままで凍結した青果物を解凍すると、色・味・臭いが悪くビタミン類も著しく減少しています。この変化は酵素の働きによるもので、この働きをおさえて冷凍すると、品質・風味・色調・食味など、新鮮な野菜と同じく良好な状態で食べることができま

す。このためには特殊な野菜を除いては、熱湯をくぐしてから冷凍します。この熱湯処理時間はそれぞれの野菜の性質により異なる

青空のもとでソフトボール大会行われる!

中標津農協青年部

久しぶりに青空を背に、中標津農協青年部ソフトボール大会が、去る八月二十日、根室畜産公社グラウンドに於て、部員とその家族を含め七十名の参加により、初秋の一日を楽しく過し、試合が終つてからは、ジーンズスカンを開んで、日頃の農作業の疲れを癒やしていました。結果は当幌チームが優勝し、開陽が準優勝となりました。



大会終つて表彰式



いくぞ 魔球ノ



ソフトの終つたひととき
ジーンズスカンを囲んで……



応援も一役

若いうちに経験 してみませんか?

第8回カナダ国アルバーダー州派遣酪農実習

次の経験を有することを第一必須条件とする。

(2)原則として道内酪農業の自営者又は後継者であつて現在酪農業に従事し将来も意欲的に継続して酪農業を営もうとする者で且つ所属市町村長又は農業協同組合長の推薦をうけた者。

(3)疾病その他身体に障害のない者にして派遣中異なる生活環境の中で継続的な農業労働に従事し得る体力と精神力を有する者。

(4)派遣時に、本協会が実施する講習会に出席し、必要事項の科目を受講出来る者。

(5)派遣時における年齢が満十九才以上満三十才未満の男子。

(6)普通自動車運転免許を取得した者である事。

(7)派遣者は、本協会の会員として入会手続きをする事。

二、派遣人員

道内で十人以内

三、実習地

カナダ国アルバータ州

四、派遣時期及び期間

(1)時期 昭和五十六年四月下旬

(2)実習期間 九ヶ月(十四ヶ月以内とする)。

五、申込締切日

昭和五十五年九月三十日まで

農協広報係まで申し出て下さい。詳しくお知らせします。

北海道アルバータ酪農科学技術交流会主催で、カナダ国アルバータ州での酪農実習生を募集いたしますのでお知らせします。酪農実習生募集要領は次の通りです。

一、応募の資格条件

(1)中学卒業以上の学力を有し、二ヶ年以上酪農の体験をした者で

老いてますます

開拓のはじまり

南武佐 西井佐右門さん(87才)



大正二年暮れ、斜里峠を越え、クテク川を登り、原始林に畝を入れた六人の人々がいた。その中で、一番若い二十一才の青年が、西井佐右門さんでした。

同胞六人は、長沼町より第二の開拓を目差して今の南武佐の地に畝を入れる事になったが、その年は、西井さん一人を残して、長沼に帰ってしまい、寒い冬を一人で過したそうです。翌年春、長沼で結婚し、二人で武佐へ来る予定であったが、妻が身籠もり、二人で来る事は出来なくなり、単身で戻る事となりました。開墾と言っても、今のような訳にはいかず、大木の根と熊笹に悩み、特に熊笹がはびこり、土が反転せず、難儀

したそうです。その当時、経済的に苦しく、川北で川野さんと言う人が木材業を営んでいたため、そこへ働きに出ては合間を見て、開墾に汗を流したそうです。大正五年に、妻が子供を連れて開拓地に来られ、家族がそろって畝を下し、大正七年になってようやく馬一頭を購入し、畑を耕しを始めたが土が思うように反転せず、近くの開拓者に耕し方を教わり、大正十年に、根室支庁からの割当て分八加開墾に成功したそうで、その間、燕麥・大豆・小豆など作付したが、当時は肥料も無く、年によっては、収穫が無いものもあったが、大正八年には、燕麥が軍用馬用として売れた。大正の末期にな

って、武佐に乳牛・エアーシヤが入ったが、西井さんは三年遅れ、一頭の乳牛を導入した。

その頃、中央武佐にバター工場が出来た。工場まで石油缶に牛乳を入れて、運搬したそうですが、昭和八年頃になって、ホルスタイン種に変わっていった。その頃、酪連が工場を引き受けて、獣医師も来られ、草作り・牛飼いの指導を受け、草地に堆肥を施す事、肥料を施す事を奨励されたが、経済的に畑作から酪農に切り変える困難さもあつた。大正の中頃から馬鈴薯も作られて、川に沿って澱粉工場が数ヶ所出来、昭和二十年頃には、最盛期となり栄えたそうです。

その頃、宇都宮仙太郎氏が来られ豚を飼って、鶏の卵を食べ贅沢しなければ、と言った。畜産談義を話してくれた事は、記憶に新しい事だそうで、その頃は武佐も多くの人が入植し、活気のある時代だったそうです。

昭和二十一年に妻を亡くされ、今の武佐さんを頭に、家庭を支えてくれたそうで、西井さんは、今、目が不自由でしたが、開拓の強い印象を鮮明に語って下さり、歴史の重みを感じ取る事が出来ました。この時、農業新聞道支局長の酒井さんが同行され、更に深いものとなりました。

新婚さん こんにちは

南武佐 小沼 勝くん
直 子さん



小沼農場に、二家族目として、勝さんにお嫁さんが来た。小沼農場は、長男・悟さん夫妻、次男・勝さん、三男・清さんと三兄弟が力を合わせた。

すぐ隣りに新築され、大家族の中で二人の役割は大きなものがあり、二人の生活設計はこれから広がっていくでしょう。

農場である。去る六月八日、次男・勝さんは、中標津町寿宴於て、村田雄平夫妻の媒酌により、披露宴が行なわれ、二人の新しい門出となりました。一年半の交際中に直子さんは、根室加工組合の経理事務を続けておられ、休みを見ては、小沼農場に足を運び、六十頭の乳牛を飼い、三十町の馬鈴薯を作る、自然に恵まれた環境に思いを寄せ、勝さんに引かれ、農業のもとへ入った訳です。二人の新居は、



ヤング登場

北光 滝木 広君

(23才)

計根別農協との境に位置した北光部落の中心に、酪農経営を営む家庭の長男・広君に登場してもらいました。広君は、高校を卒業と同時に、十勝にある仙美里農業大へ進む青年同志が、農業へ夢を広げたい、二年間の歩みを終えた。その年、酪農研の海外研修へ参加する事になり、オランダの酪農家での六ヶ月間は、生活を楽しみながら酪農経営を歩んでおり、その生き方に共鳴を覚え、広君の器がさらに広げる事が出来たそうです。今までの時代は、経営の基礎作りには費いやした父の経営を、これからは経験を生かして現経営(畑三十加・乳牛六十四頭)を維持しながら、内容の充実を計り、生活面での余裕を生かしながら、青年活動を通して微力ながら実践していきたいと、これからの抱負を語っておられました。

歌

短

農作業をとおして

日々の仕事・生活を歌った

酪農

豊岡 波辺 民江

タンポポの綿毛飛ぶ野を駆くる
子の後より吾も手をひろげ行く

雲速く流れてゆけり丘の上に群
なす乳牛動かずにある

草伸ぶる牧区に入れむと呼ぶ吾
に牛は列なし従きてくるなり

食ひ足りて青草のほひする息
を荒く吐きつつ牛戻りくる

モーアーに刈り倒さるるチモシ
ーの花粉僅かに舞ひ上がる見ゆ

一面に刈り干されある牧草の上
を雲の影行き交ひてをり

牧草を刈り倒しくるトラクター
の夫に昼飯を手まねにて知らず



西武佐 石橋 喜美夫

漸くに雨止みたれど薯播かむ畑
ぬかるみてトラクター入れず

トラクターにて牽引したる作業
機に妻と母乗せ薯播き始む

トラクターのめぐりにゐても気
付かむと妻は幼に赤き服着す

夜業をし修理したれど直らざり
トラクター畑に放置して来ぬ

あすの夜の歌会に行かむと夜業
せし疲れを口に出さずあるなり

薯播きを終へねば牧柵直されず
牛放ち始むる時期の遅るる

昭和五十五年

馬鈴薯防疫検査終了

農産課

本年度の種馬鈴薯防疫検査も八月十四日の三期検査にて全部終了致しました。

今年の検査面積は次の通りです。

紅丸	七〇ha
エニワ	六ha
農一	三・五ha
ワセシロ	一ha
計	八〇・五ha

このように受検したのですが、今年、馬鈴薯の生育不良が目立ち、ハマキの発生・黒アザ・疫病と最悪の条件になってしまいました。

第一期防疫検査・経塚防疫員
調査筆数 十五筆

B階級 紅丸 一・五ha 一筆
第二期防疫検査 七月二十六日
吉田防疫官

調査筆数 一九筆

B階級 紅丸 一・〇ha 一筆
※一九筆調査のうちウイルス確認は場九筆とハマキの残存率がとても多い。又二期に於いてシスト植物検診も実施されました。

第三期防疫検査 八月十四日
池知防疫官

調査筆数 一六筆

一般は 二筆

B階級 紅丸〇・五haと一ha

二筆

は、四筆・四haが不合格になりました。

以上のように今年の防疫検査で

乳質管理は日常から…

酪農課



普段より乳質の良い牛乳の生産に、工夫努力されている日常業務の中で、習慣づいていることが、失敗する原因になっていることがあるのではないか。

乳質改善指導を断片的に現地調査して、気付いた点について

パイプライン・ミルカー・器具、特に、パイプラインの配管内の殺菌洗浄と、その残溜液の問題で、

かなりの量の残溜液が配管の途中に見受けられた。

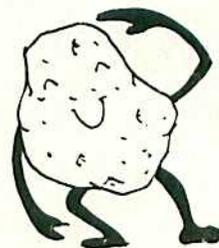
これが乳質の低下・加水とか、又、TTC反応を招く要因ともなりかねないので、日頃より搾乳前後のパイプライン等ミルカー器具の殺菌洗浄と水洗いを充分に行い各部の点検に努めて下さい。

又、配管の施設・傾斜勾配の「アンバランス」、施設ミスも相当数あるのではないかと、各自再点検して、修復する必要があるところは施設業者に相談して、パイプライン配管傾斜角度を見直して施設するように。

最近TTC反応で、トラブルが起きています。

抗生物質の使用の外、搾乳器具の洗浄液でも反応を占すことがありますので、器具の殺菌洗浄の後

した。
最後に、防疫官からの指摘事項をのせたいと思います。
一、標札のウラ面を完全に記入する事。
二、アブラムシ・疫病の完全防除を実施する。
三、病株イモの完全抜取り。
四、ハマキが全道的に増加の傾向にあるため、充分に注意する事。
以上、指摘されましたが、今後



水洗いも充分に行って下さい。

特にベニシリン等、抗生物質を注射したとか、投薬した乳牛個体の牛乳は、獣医師の指示にしたがって下さい。

ベニシリン等抗生物質の使用で例えば、乳牛個体の四つの乳房の一本だけの乳房に乳房炎軟膏を入れた場合、外の三本の乳房よりの牛乳には問題がないだろうと感違

いされているむきもありますが、一乳房だけ抗生物質を使用した個体乳牛より生産された牛乳については、安心して生産出荷出来るよう必ず検乳を受けてからにしましょう。

生乳の検乳等、不信の点がありましたら、酪農課へ問い合わせして下さい。

8月乳質検査成績

中標津農業協同組合

氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬	氏名	上旬	中旬	下旬
飯島光五郎	3	1	2	山田一男	1	1	2	前原秀隆	2	2	1	町田芳照	1	2	0
菊地良	0	1	2	西山隆一	2	1	2	富沢保男	2	2	2	北村一仁	0	0	2
大木敏夫	2	1	2	向館金吾	0	2	1	横田国雄	2	1	1	横田好一	2	2	1
山田輝男	2	0	2	浅野トミコ	2	0	0	赤波江一彦	1	2	1	佐々木政行	1	2	2
吾妻寅男	0	2	0	鈴木崇	2	2	1	真野勇	1	2	2	多田俊夫	2	1	1
服部一好	0	2	1	長洲貞義	2	2	1	中川一平	1	0	3	奥村武雄	0	0	2
福島広光	2	1	0	榎田英雄	1	2	2	<p>質のよいミルクをつくるために これだけは守りましょう。</p> <p>6つのルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手と乳房を清潔にすること ●搾乳装置を正しく選び正しく使うこと ●ミルクの適切な冷却と貯蔵 ●搾乳が終わるたびに洗浄 ●ライナーとミルクチューブの定期交換 ●ミルクシステムの定期点検 							
穴吹貞明	0	1	2	佐藤きえ子	1	2	1								
岡次郎	1	2	0	金子安有	0	0	2								
工藤隆弘	2	2	1	桜井義雄	2	1	2								
永谷雄幸	2	2	1	麻郷地忠	2	2	2								
古沢翠	2	0	1	渡辺善行	2	0	1								
古瀬豊	1	2	1	高橋敏夫	2	1	0								
小林茂夫	1	2	0	目黒雅隆	1	2	0								
酒井清志	2	0	1	工藤重美	2	0	1								
花尻武雄	1	2	1	奥村保章	1	2	2								
湯山稔	2	2	0	西井武	2	1	1								
熊谷正	2	2	2	五十嵐徳治	2	1	0								
丸田良夫	2	0	1	鈴木重蔵	2	1	0								
半沢利平	0	2	1	国見一男	0	2	2								
斉藤栄七	0	2	1	伊藤七郎	2	1	1								
山崎隆	2	1	1	後藤田信雄	2	1	1								
斉須安雄	2	1	1	井上亮夫	2	1	1								
鈴木敏夫	2	2	2	藤原信雄	1	1	2								
遠藤忠義	1	2	2	山下鉄男	0	1	2								
宮田実	1	1	2	鷺見孝	2	1	2								
真部愈	0	0	2	相沢武雄	1	2	2								
後木章	0	2	0	保科清	2	1	2								
田代昭	2	2	1	山口宏幸	2	2	0								
神一美	2	0	1	片岡宅次	2	0	2								
弾正原正春	2	2	2	星野盛恵	2	0	2								
滝ヶ平茂	1	1	2	八木原明治郎	2	1	1								

旬別個乳検査成績(ランク別戸数)

ランク別旬	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	138	131	42	1	0	0	312
中旬	162	114	35	0	0	0	311
下旬	162	116	32	1	0	0	311
合計	462	361	109	2	0	0	934
合格率	49.5	38.6	11.7	0.2	0	0	100.0

地区別個乳合格率

地区旬	当幌	中標津	依橋	開陽	武佐	第二俣落	俣落	平均
上旬	96.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
中旬	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
下旬	100.0	100.0	97.9	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7
合計	98.9	100.0	99.3	100.0	100.0	100.0	100.0	99.8

通信教育

学生募集!!

酪農学園短期大学酪農学校

●募集要領●

一、設置学科 農業経営科

二、講座内容 ○農業経営総論・日本農業の改善方向を酪農経営に求め本質を理解する。

○複式農業簿記・複式農業簿記の理論と演習、その記載並びに青色申告について理解する。

○農業経営の診断と設計・経営の診断分析によって経営設計が出来るよう必要な基本的技術を演習理解する。

三、修業年限 二ケ年

四、授業料 入学金 二千元
一ケ年授業料 二万四千元

五、面接指導の実施(スクーリング)と通信指導

○面接指導は、年約二回農協で開校します。

○通信指導は、研究問題の添削指導を受けます。

○その他、必要な教材が送付されます。

六、卒業 所定の学習が終った人には、卒業証書を交付する。

尚、学生募集締切は、九月二十三日までですので、農協広報係までご連絡下さい。また、詳しく内容の知りたい方も是非お尋ね下さい。お待ちしております。

昭和五十三年十一月、酪農学校地方分校を開設し、二十四名の受講生がありました。複式農業簿記を中心に、農業経営診断・設計を学んできましたが、新たに、学生を募集する事になりましたので、受講されますよう募集致しますので、後継者の方は是非受講されますようお知らせ致します。

組織広報係

税務署だより

◎お年寄りや障害者と税金

お年寄りの方や体の不自由な方には、税金の面でもいろいろの特典が設けられています。

▼老年者控除………二十三万円
納税者本人が六十五歳以上で、所得金額一千万円以下の方について認められている所得控除です。

▼老人扶養控除………三十五万円
七十歳以上の障害者でない扶養親族について、一般の扶養控除(二十九万円)に代えて認められている所得控除です。

▼老人配偶者控除………三十五万円
七十歳以上の障害者でない控除除額は四十万円になります。

対象配偶者について、一般の配偶者控除(二十九万円)に代えて認められている所得控除です。

▼障害者控除………二十三万円(重度の障害者の方は三十一万円)
体の不自由な方に認められている所得控除です。

▼老年者年金特別控除
公的年金を受けている老年者の給与所得を計算する場合は、公的年金の年収入から七十八万円が控除されます。

なお、体の不自由な人については、所得税ばかりではなく、相続税や贈与税、あるいは物品税などにも特典が設けられています。

◎青色申告のおすすめ

商売などをしていてる人の所得税は、納税者が自分で所得や税額を



計算して、申告し納税することになっています。

そこで、毎日の取引を帳簿につけ、その帳簿に基づいて正確に所得や税額を計算して申告する人には、所得計算の面などで、いろいろ有利な取扱いが受けられることになっていきます。これを青色申告制度といいます。

この制度を利用すると税金の面で有利になるといってだけでなく、帳簿をつけることによって、経営の内容や資金繰りなどの状況がよくわかり、経営の合理化にも役立ちます。

《青色申告の手続》

昭和五十六年分から青色申告をしようとする人は、昭和五十六年三月十六日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。申請書の用紙は税務署に用意してあります。

青色申告の手続き

昭和56年分から青色申告を希望する人は、昭和56年3月16日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出してください。なお、新しく開業した人の申請期限は、開業の日から2ヶ月以内です。

一口メモ

